

カン類・ペットボトルの出し方

◎収集当日の朝8時までに出してください。

カン類の出し方

※コンテナの規格は、高さ 30 cm、幅 36 cm、長さ 57 cmを目安としてホームセンター等で購入してください。



※傘は柄と骨組みだけを出し、布やビニール部分は可燃ごみに出してください。

空き缶

缶のふたは金属製であればカン類です。



小型家電製品

高さが 30 cm以内でコンテナに入るもの。電池は取り出してください(有害ごみへ)。30 cm以上の家電製品は粗大ごみとなります。



— 注意 —

スプレー式容器



カセットボンベ

火災や爆発事故の原因となります！
最後まで使い切ってから出してください。中身が残っている場合は、風通しの良い場所で、出し切ってください。キャップやノズル部分を取り外してから出してください。

包丁・カッター



新聞紙などに包んで、「危険」と明記してください。

ペットボトルの出し方



の表示があるペットボトル



●キャップ⇒黄色の指定袋

●ラベル⇒燃えるごみ

◎収集日等は、資源物収集日程表(毎年3月に全戸配布)・ホームページをご覧ください。

ビン類・紙類の出し方

◎収集当日の朝8時までに出してください。

ビン類の出し方

※コンテナの規格は、高さ 30 cm、幅 36 cm、長さ 57 cmを目安としてホームセンター等で購入してください。



直接市販のコンテナに入れて出してください



プラスチック製のキャップ ▶ 燃えるごみ

金属製のキャップ ▶ カン類

哺乳ビン・ナベ・ガラスふた等の耐熱性のガラス製品は、粗大ごみに出してください。

— 注意 —

●割れたものは、透明の袋に入れ、「危険」と明記してください。

●種類によって収集車が違うため、収集に時間差が生じます。

空きビン

①キャップを取る。②水洗いをする。



ガラス・陶磁器類



紙類の出し方

◎燃えるごみ減量のため徹底分別！



種類別に十字に縛って出してください

新聞紙

新聞と広告紙を分ける必要はありません。



ダンボール



紙パック (牛乳パック等)

内側が白いものに限りです。



解けないように、ひも等で十字に束ねてください。



アルミコーティングされているもの ▶ 燃えるごみ

その他の紙

紙製容器、包装紙、紙袋、紙製カレンダー、空封筒、カタログ
OA用紙、ボール紙、書籍、ノート等。

紙製容器



包装紙・紙袋



紙製カレンダー



空封筒



注意事項

- カーボン紙、ダンボール類、紙パックを一緒に束ねないでください。
- プラスチック・金属類は取り除き、絶対に混入させないでください。
- 空封筒のうち、窓付き封筒はセロハンをはがしてください。
- カーボ・ノーカーボン紙は資源ごみになりませんので、可燃ごみとして出してください。
- はがきや明細など個人情報を含むものは可燃ごみとして出しても構いません。
- 雨の日でも出してください。

◎収集日等は、資源物収集日程表(毎年3月に全戸配布)・ホームページをご覧ください。

有害ごみ・発泡スチロール・蛍光管の出し方

◎収集当日の朝8時までに出してください。

有害ごみの出し方



登録ステーションに**分別**をして、透明の袋に入れて出してください



一注意
種類ごとにビニールの小袋に入れ、**有害ごみ**と明記してビン類地区収集日に出してください。

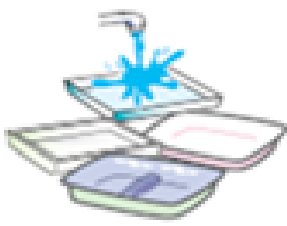
発泡スチロールの出し方

ラップ・ステッカー等は取り外してください

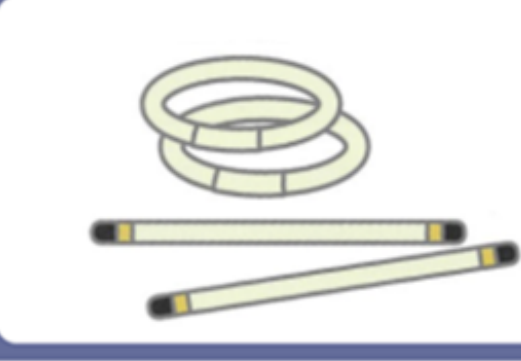


一注意

- 排出場所と日程が違いますので、資源物収集日程表を確認して最寄りの回収場所に出してください。
- よく洗い、乾燥させてください。
- 洗っても汚れや臭いが落ちない場合は、可燃ごみとして出してください。



蛍光管の出し方



排出場所と日程が違いますので、資源物収集日程表を確認して最寄りの回収ボックスに出してください。
※LEDはカン類地区収集日に出してください。

一注意
割れたものは、透明の袋に入れ「**危険**」と明記して出してください。

◎収集日等は、資源物収集日程表(毎年3月に全戸配布)・ホームページをご覧ください。